

STEP 1

2022 年「おいしいいちご プロジェクト」キックオフ

「おいしいモノを味わうとココロが満たされる」そこからの発想で、みんなに甘いいちごを味わってもらい、おいしいいちごで人を happy にしたいと、食育にも通じるいちごの栽培（協力：渋谷農園さま）から始める。

STEP 2

「いちごの手入れ + いちご狩り」を社員にも体験してもらう

いちごができる過程や大きく実ったいちごの収穫をたくさんの社員が参加。夢中でいちごを摘む姿はだれも笑顔で、すごく大きい、美味しい、うれしい言葉をかけてもらい、「ココロを満たす」を社員皆さんと共有した。また、収穫した一部を顧客先の食堂でもデザートとして提供する。

STEP 3

2023 年「社外にも happy のおすそわけ」

この甘いいちごでもっとたくさんの人にこの幸福感を味わってほしいと、社外にも声掛けをさせてもらい、取引業者の一家族と一緒に取り組むこととなる。

10 月いちごの苗の植え付け、11 月間引きの手入れ、12 月末にはめでたくいちごを食べる、というプランでスタート。

ご夫婦とお子様 3 人を迎えた初日、普段触らない土に悪戦苦闘しながら植えていく子供達に、一人ひとりのネームプレートを作り「自分のいちご」を育ててもらう。

ご両親も興味深々で積極的な行動に助けられ、徐々に緊張が緩んでいく子供達の顔に、私自身がホッとした。

11 月の手入れでは、ランナーと呼ばれる不要な茎を一心不乱に抜くお姉ちゃんとそれを集める弟くん、微笑ましい光景が忘れられない。食育の大切さを身をもって感じた。

12 月 24 日いよいよいちごとご対面。ハウスに入った瞬間「おっきい！いい匂い」と、確実に大人の方がテンションマックスで、子供達も真っ赤ないちごを見分けて頬張った笑顔から、格別の「おいしい」が響いた。

「やった！」と心が踊り、「想い」から具現化できた実績が自信を付けてくれた。



in conclusion

「いちご愛」から新しい出会いと新しい自分を発見…感謝！

2 年間、たくさんの方々に支えてもらい自分の手で「おいしいいちご」にたどりつけたことは感謝でしかない。また、「一期一会」に恵まれブルーベリー農家さんや夏にいちご栽培の農家さんとも出会い、たくさんの「学び」を受けて自分が今後どうしていきたいのかを発見するきっかけとなった。

自身の行動力を高め、いちごにこだわり続けて「食育」の楽しさや喜びを発信し続けたい。

（水谷）

